条幅研究【漢字部】選評：多田徑雪

※出品資格が変わりました。
また、半切の横が可能になりました。ご活用ください。

●出品資格：**一般初段以上**および**高校生**。●用紙サイズは**半切縦**か**横、角半**のいずれか。
●A・B課題は同時出品可能。同時出品の場合は出品券の下部にA・Bを明記すること。
●条幅出品券を作品の右下に必ず貼付すること。（作品の裏右下には鉛筆で段位と氏名も忘れず記入）

出品資格が変わったこともあり新鮮な作品が多くありました。のびのびと丁寧に書かれた作品は魅力があります。初心忘れずが浮かびます。時として行き詰まりを感じる場合もありますが、運筆をゆっくりしたり、次の一画迄の呼吸を長くするだけでも線の表情は変わります。表現の幅を広げるためにも毎月の課題に取り組み、工夫されますように。来月も楽しみにしております。

漢字部　次号課題

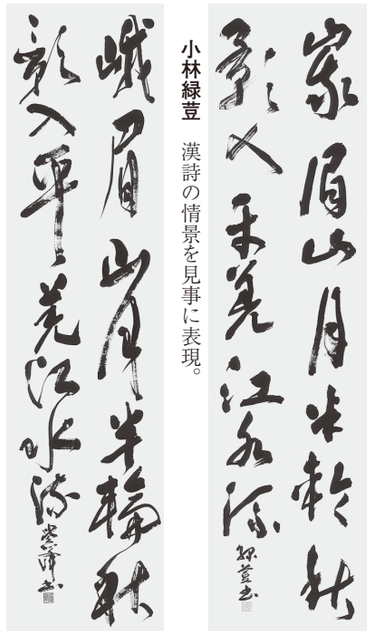
A　潮水還歸海　流人卻到呉
相逢問愁苦　涙盡日南珠　（李白）

・潮水（ちょうすい）　還た海に帰り　流人（りゅうじん）　却（かえ）って呉に到る
相逢（あいあ）うて愁苦を問えば　涙は尽（つ）く　日南（にちなん）の珠（たま）
・潮は寄せては海に返ってゆく。流人である君も、呉の地に引き返してきた。君に出会って流された土地での愁いや苦しみを尋ねると、南海の鮫人が流した真珠の涙のように泣いて泣き尽くしたということだった。

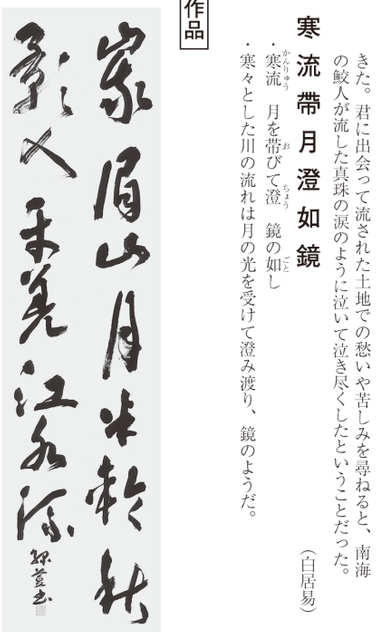
B　寒流帶月澄如鏡
・寒流（かんりゅう）　月を帯（お）びて澄（ちょう）　鏡の如（ごと）し
・寒々とした川の流れは月の光を受けて澄み渡り、鏡のようだ。　（白居易）

〈師範・準師範の部〉

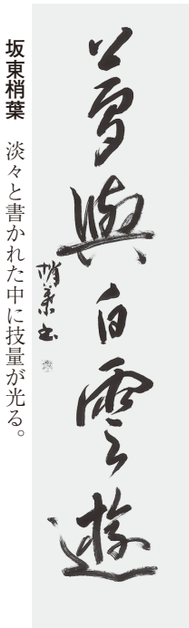
優秀作品



小林緑荳　漢詩の情景を見事に表現。



上田柴峰　構成・漢字の使い方が個性的。



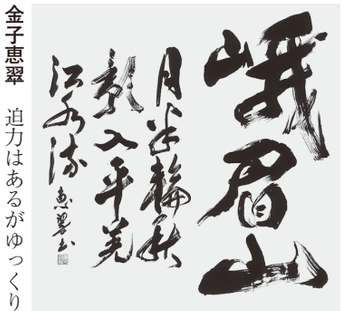
坂東梢葉　淡々と書かれた中に技量が光る。



松本栖麗　モダンな作。「月」で切る方がよい。



加茂正美　余白を生かした美しい作。

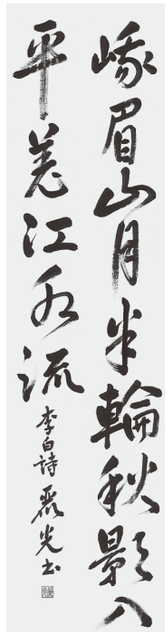


金子恵翠　迫力はあるがゆっくりと書かれると良い。

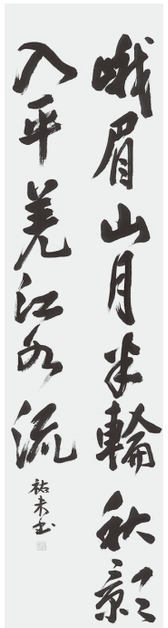


吉田純真　構成に面白さのある明るい作。

〈修士以下の部〉



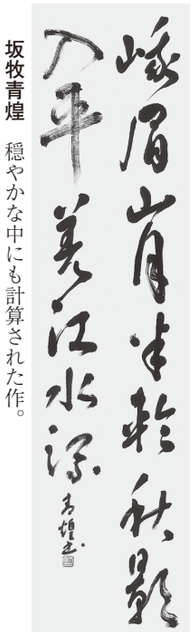
蔭山麗光　一行目に味わいがある。



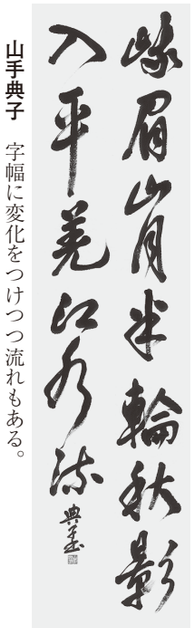
傍嶋祐未　力強い戦でしっかりと書けた。



向井富美　半切を上手に使った作。



坂牧青煌　穏やかな中にも計算された作。



山手典子　字幅に変化をつけつつ流れもある。



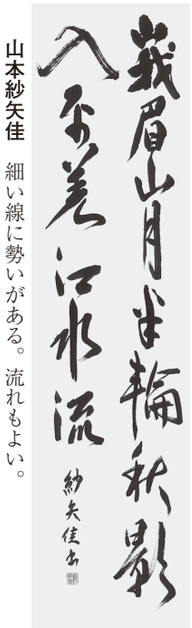
垣口紗花　線の強さをかいました。先が楽しみです。



位ノ花玲香　字に大小をつけ明るく仕上げた。



大町美幸　「山月半」の間合いが二行目を生かした。



山本紗矢佳　細い線に勢いがある。流れもよい。



西田佐登美　墨継ぎの効果が作品に力を与えた。